

あかれんが vol.12

Yokohama Chuo Hospital AKARENGA

『藤田院長より新年のご挨拶』

新しい地域医療支援のかたち

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、約2年に及ぶCOVID-19パンデミックで、皆様におかれましては公私ともにお忙しかったこととご推察申し上げます。しかし此の度のコロナ禍では、私達医療者の日頃の地域への貢献が目に見える形で浮き彫りになったのではないのでしょうか。忙しい内にも遣り甲斐を感じたのは私だけでしょうか。神奈川県では早々と神奈川モデルを発表し、これに病院協会や医師会および各都市の自治体が連携・協力しました。これが重症者・自宅死亡者数が他県に比し少なかった最大の理由だといわれています。今年も、これから予想される第6波や新興感染症だけでなく、地域医療構想を踏まえた病診連携・病々連携による地域完結型の医療を達成していきたいと考えていますので、ご協力を宜しく願います。

昨年末、当院では横浜市より「地域医療支援病院」の名称使用許可をいただきました。これからは近隣の医療機関との連携に加えて、地域住民への啓発活動も検討したいと考えています。コロナ禍の逆境を補うに余りある成果を求めて頑張る所存です。今年もよろしく願います。



病院長 藤田 宜是



理学療法室紹介

「リハビリテーション」という言葉には色々な定義がありますが、「病気やケガなどのなんらかの理由によって生じた障害を適切な身体的、精神的、職業的、経済的な能力を発揮できる状態にし、可能な限り高いQOL（人生の質）を実現すること、今のその人にあった生活を獲得すること」といわれています。

歩行訓練や機能回復訓練のイメージが強いですが、その他にも職場復帰に向けた練習や、住宅改修などの環境整備、介護保険サービスなどの社会資源の活用などもリハビリテーションに含まれます。

具体的には多職種と連携し、安全な在宅復帰を目指すため、患者様の能力が発揮できるよう積極的なリハビリテーションを心がけています。

主な対象者の方は医師がリハビリテーションを必要と判断された方で、医師の指示のもと入院中早期より体力低下や生活機能の低下予防や合併症の予防を図り、退院時の不安軽減、症状の回復や生活活動の適応を図ります。骨折などの整形外科疾患や手術後のリハビリ、脳卒中後のリハビリ、呼吸器、心大血管、がん、廃用症候群などを中心に行っています。



CPX(心肺運動負荷試験)導入されました



地域包括ケア病棟 リハ室

理学療法（Physical Therapy）とは、運動機能が低下した状態にある人に対し、起き上がり・立ち上がりや歩行といった基本的動作能力の回復を図るために行う運動や、疼痛緩和のための物理的手段のことです。大きく分けて運動療法（筋力強化、動作練習等）と物理療法（電気療法、温熱療法等）がありますが、当院では運動療法が中心になります。作業療法（Occupational Therapy）では、基本的な動作能力の向上を図りながら、日常生活につながる実用的な動作（食事、着替え、トイレなどの動作）や家事などの応用的な動作の練習を行います。

当院には地域包括ケア病棟があり、専従のリハスタッフを中心に急性期治療終了後、しばらく経過観察が必要な方や在宅復帰・社会復帰にリハビリテーションが必要な患者様への対応もしております。

院内の委員会活動では心不全チーム医療、緩和ケアチーム、褥瘡、NST、糖尿病等参加しています。

2021年10月より心肺運動負荷試験装置も導入され、心臓リハビリテーションを更に充実させる事ができました。

今後とも皆様のお役に立てるよう自己研鑽にも励み頑張りますので宜しくお願いいたします。



文責 理学療法室室長 柴尾

当院の新型コロナウイルス対策に伴う面会制限について

当院では新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、長期間にわたり入院患者様への面会を禁止とさせていただいておりました。

現在の横浜市内の感染状況を踏まえ、12月27日より一部、面会方法を変更しました。お知らせいたします。



今後の取り扱いを以下のとおり変更いたします。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況により、急遽面会制限の再開・規制の可能性もありますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

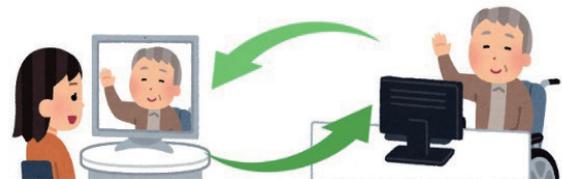
1. 面会時間：平日・土日・祝日：14:00～16:00（1回15分）

2. 面会場所：病室内等（指定されたエリア限定）

* 予約制となっております。

予約は病棟にお問い合わせください。

* リモート面会も継続しておりますので併せてご利用ください。



3. 面会時の注意事項

- ① ご来院の際は、平日は面会受付に、土日祝日は守衛室に必ずお声掛けください。面会シールをお受け取りください。
- ② 面会申込書に記載をお願いしておりますので、面会開始・終了時には、必ずナースステーションにお声掛けください。
その際、検温を行い発熱がある方はご遠慮いただきます。
- ③ 院内および病室内では、常時マスクを着用し、院内への入館時、病室内の出入りの際には必ず手指消毒をお願いします。
- ④ 患者様のご家族で成人の近親者または同居家族2名までとし、13歳未満の方の面会をご遠慮ください。面会時のご飲食はできません。
- ⑤ 患者様自身に発熱症状等がある場合は、急遽面会をお断りさせていただく場合がありますので、ご理解のほどお願いいたします。
- ⑥ 当院へご来院いただく際には、予め新型コロナウイルスワクチンの接種を済ませることを推奨いたします。

4. 予約方法

平日（9:00～16:00）の電話予約のみ（045-641-1921）

* 来院予約はできません。



「地域医療支援病院」の正式承認

当院は令和3年11月30日付で横浜市より「地域医療支援病院」に承認されました。令和4年1月1日より選定療養費が2,200円(税込)⇒5,500円(税込)に変わりました。

「地域医療支援病院」としての当院の役割

◎紹介患者向けの開放型病床

登録医制度に登録された医療機関から紹介され入院した患者さまについて、かかりつけ医である登録医と当院の主治医とが共同して、当該患者さまの検査・処理・指導などを行うことにより、退院後の円滑な診療につなげます。

◎医療機器の共同利用

検査目的で紹介された患者さまの検査について、かかりつけ医である登録医と病院職員とが院内の医療機器を共同利用することにより、かかりつけ医が円滑に診療を行います。

◎研修会等の参加制度

当院が行う研修活動などを地域の医療従事者に開放し病院職員とともに進めるもので、地域における医療従事者の質の向上を図ります。

新しく横中に
加わった医師を
紹介します

よろしく
お願いします



12月1日付採用

歯科口腔外科

西沢 葵 医師

(にしざわ あおい)

地域医療に貢献できるように頑張ります。
よろしく申し上げます。

おわりに…

新年おめでとうございます。今年は新たに地域支援病院の認定を受けたスタートとなりましたが、地域貢献が今まで以上に求められると思いますので、今後ともご理解とご協力のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

JCHO 横浜中央病院 地域ケアセンター長 大岩功治



独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization

JCHO (ジェイコー)

横浜中央病院
Yokohama Chuo Hospital

〒231-8553 横浜市中区山下町268番地

TEL : 045-681-9534 (地域連携室直通)

FAX : 045-681-9542

E-mail : chiikirenkei@yokohama.jcho.go.jp

URL : <http://yokohama.jcho.go.jp>

